



PORSCHE Hiスピード用
CANバスアダプターⅢ
BIF-PR2BH

取付・取扱説明書

販売店様へ
取り付け作業が完了しましたら、この取付・取扱説明書をお客様へお渡しください。

株式会社ピービー © http://www.pb-jp.com
〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井3-4-29

商品お問い合わせ先：大阪オフィス support@pb-jp.com
〒561-0841 大阪府豊中市名神口3-7-3
TEL.06-6335-0805 FAX.06-6335-0807



もくじ

構成部品・主な仕様 P1	接続のしかた P4
安全に正しくお使いいただくために 接続するまえの準備 P2	保証書 P5
取付車種別の初期設定とCANバスとの接続	.. P3		

CANバスアダプターⅢをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は車両CANバスの通信信号からカーナビゲーション・カーオーディオと、その周辺機器の取り付けに必要な各種電源の信号を抽出・変換して出力します。

本製品を使用することで、CANバスシステム搭載車両へのカーナビゲーション・カーオーディオと、その周辺機器の接続作業がスムーズに行え、取り付け作業時間が大幅に短縮されます。

さらに、ステアリングリモートコントローラーオプションを接続すると、カーナビゲーション・カーオーディオを車両のステアリングオーディオコントロールボタンから操作できます。

本製品はカーナビゲーション・カーオーディオと、その周辺機器の取り付け専用です。他のアクセサリ部品の取り付けには使用しないでください。

取り付けの前に、この取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付け作業を行ってください。指定以外の取り付け方法や、指定以外のの部品を使用すると、事故やケガの原因となることがあります。

本製品とカーナビゲーション・カーオーディオと、その周辺機器の取り付けには専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお勧めします。

この取付・取扱説明書では別売りオプションキットの接続についても説明しています。詳しくは別売りオプションキットの取付・取扱説明書をご覧ください。

また、取り付け全般に関しては、この取付・取扱説明書と併せて、取り付けるシステムの取付・取扱説明書も必ずご覧ください。

この取付・取扱説明書を読み終わったあとは、必ず保管してください。

アドバイス

●本製品はリバース電源延長機能を搭載しています。なお、工場出荷時の延長時間は0秒間での設定です。

＜リバース電源延長機能とは＞

シフトポジションをリバースレンジから他のポジションに移動しても継続してリバース電源を出力します。延長時間は、0秒、3秒、5秒、7秒、10秒から選択可能です。この機能を使用すれば設定した時間中、リバースレンジからシフトポジションを移動しても、バックカメラの映像が途切れません。延長時間を変更する場合は、当社WEBページからBIF-PR2BHの商品詳細ページ内にある「詳細情報」を参照してください。

●車両の仕様や装備によっては、本製品を取り付けても一部の電源または、信号が出力されない場合があります。

●ディーラーで車両診断テスターを使用するサービスを受けたあと、まれに本製品の一部の電源または、信号が出力されなくなることがあります。これは車両の仕様変更に伴い、CANバスの通信信号に含まれるデータが車両診断テスターにより変更されるためです。

●本製品の電源出力コード（ACC・イルミネーション・リバースランプ）に接続する機器の消費電流が、定格出力電流値（最大300mA）を超える場合はパワーリレーオプションを接続してください。

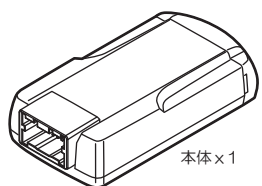
●本製品の車速信号出力とパーキングブレーキ信号出力は信号出力専用です。カーナビゲーション・カーオーディオのセンサー入力コード以外には接続しないでください。

●ステアリングリモートコントローラーオプションは、対応車種以外に取り付けても機能しません。

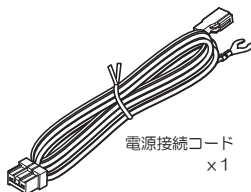
●取り付けたカーナビゲーション・カーオーディオとその周辺機器は、車両のマルチファンクションディスプレイと連動しません。

キット構成部品をご確認ください

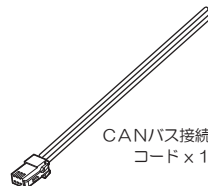
作業前に構成部品が揃っているか確認してください。



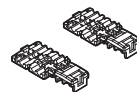
本体 x 1



電源接続コード x 1



CANバス接続コード x 1



ショートコネクタ（赤）x 2

主な仕様

【入力】

- 制御信号源 室内CANバス
- 電源 DC12V（常時電源で1A以上必要）マイナスアース

【定格出力】

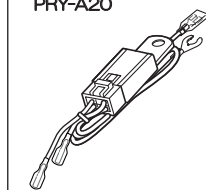
- アクセサリ電源 DC12V（最大300mA）
- イルミネーション電源 DC12V（最大300mA）
- リバースランプ電源 DC12V（最大300mA）
- 車速信号 信号出力のみ
- パーキングブレーキ信号 信号出力のみ

【その他】

- 本体寸法 約 W42×H20×D80（突起部を除く）
- 待機時消費電流 約 2mA
- 交換用ヒューズ容量 1A（φ6×30管ヒューズ）

別売りオプションキット

パワーリレーオプション
PRY-A20



※ 本取付説明書の記載の内容は、調査時(2009年2月現在)のデータに基づいて作成されています。調査後に車両変更、車種追加などで取付情報に変更になる場合がありますのでご注意ください。

※ 本取付説明書に記載の内容および仕様は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。また本取付説明書の一部または全部を無断で転用・転載することを禁じます。

※ FOR SALE IN JAPAN ONLY

安全に正しくお使いいただくために

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- 本品はDC12V仕様以外の車での使用はしない。火災の原因となります。
- 本品を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。
- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう注意して行う。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して、機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や、発火、事故の原因となります。
- 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス⊖端子をははずす。プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと事故の原因となり危険です。
- 機器を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 取り付けした機器の音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取り付けと配線をしてない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入りたりして怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁する。ショートにより火災、感電の原因となります。

注意

- 本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したりしっかりと固定できず外れることがあります。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多い場所への取り付けは避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けしないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。
- 車体のぬじ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 機器の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

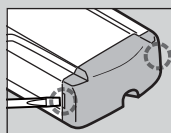
接続するまえの準備

1 CANバスアダプターⅢのキャップを取り外す

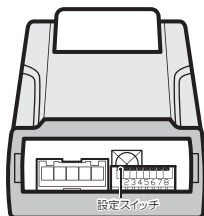
破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、キャップを手前に引き取り外してください。

アドバイス

キャップを取り外すとき、キャップやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けられないようご注意ください。

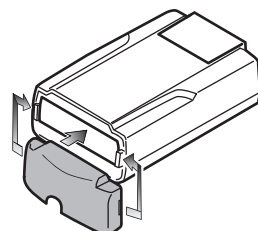


2 初期設定を行う



No.5～No.7を接続する車種に合わせて設定してください。詳しくはこの取付・取扱説明書の3ページをご覧ください。

3 キャップをもとに戻す



取付車種別の初期設定とCANバスとの接続

⚠ 注意

- 指定コネクターの端子番号、コード色をよくご確認のうえ、正しく接続してください。CANバスコードへ誤った接続をすると、車両や本製品の故障の原因となります。

🔊 アドバイス

- 取り付ける車種に合わせて必ず初期設定を行ってください。初期設定を行わずに接続すると本製品が正しく機能しません。工場出荷時はPR2B1に設定してあります。

1 取り付ける車種に合わせて表を選び、取付車種別の設定スイッチ (No.5~No.7) を表上図のように切り替える。

2 取り付ける車種に合わせて表を選び、[□内は、車両側CANバスコードの接続位置とコード色を記載しています。]
CANバス接続コード/ハイ (黄/青) を車両CANバスのハイ側コード
CANバス接続コード/ロー (黒/青) を車両CANバスのロー側コードへ、それぞれ付属のショートコネクタで接続す

PR2B1

スイッチ
設定



※マニュアルトランスミッション車両はリバース信号が出力されない場合があります。

オーディオユニット 20P コネクタ	CANバス ハイ		CANバス ロー	
	1 黄 / 青		2 黒 / 青	
	グレード	型式	適応年式 (西暦)	備考
	911 (997)	GH/ABA-997***	'04/08 ~ '08	
	ポクスター	GH/ABA-987***	'04/12 ~ '08	
	ケイマン	ABA-987***	'05/08 ~ '08	

※3分割コネクタの場合があり、極数が少ない車両があります。

接続のしかた

⚠ 注意

- 取り付ける機器の合計消費電流値が、車両のハーネスや本製品の許容電流値を超えないよう、取り付ける機器の仕様をご確認ください。また、本製品はカーナビゲーション、カーオーディオとその周辺機器の取付け専用です。他のアクセサリ部品の取付けには使用しないでください。火災や事故、故障の原因となることがあります。
- 本製品と取り付ける機器では、同じコード色でも働きが異なる場合があります。必ず同じ働きのコード同士を接続してください。火災や事故、故障の原因となることがあります。

接続概要図

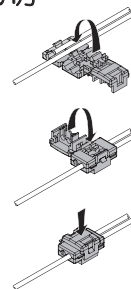
🗨️ アドバイス
 弊社製AVインストールキットのCAN/バスダイレクトコネクタへ接続できます。その場合CAN/バス接続コードは使用しません。

取付車種別の接続先は3ページ

CAN/バス接続コード/ハイ(黄/青)
 車両のCAN/バスコードのハイ側コードへショートコネクタで接続します。

CAN/バス接続コード/ロー(黒/青)
 車両のCAN/バスコードのロー側コードへショートコネクタで接続します。

ショートコネクタの使い方



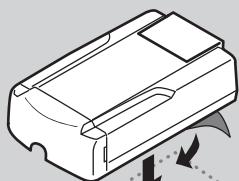
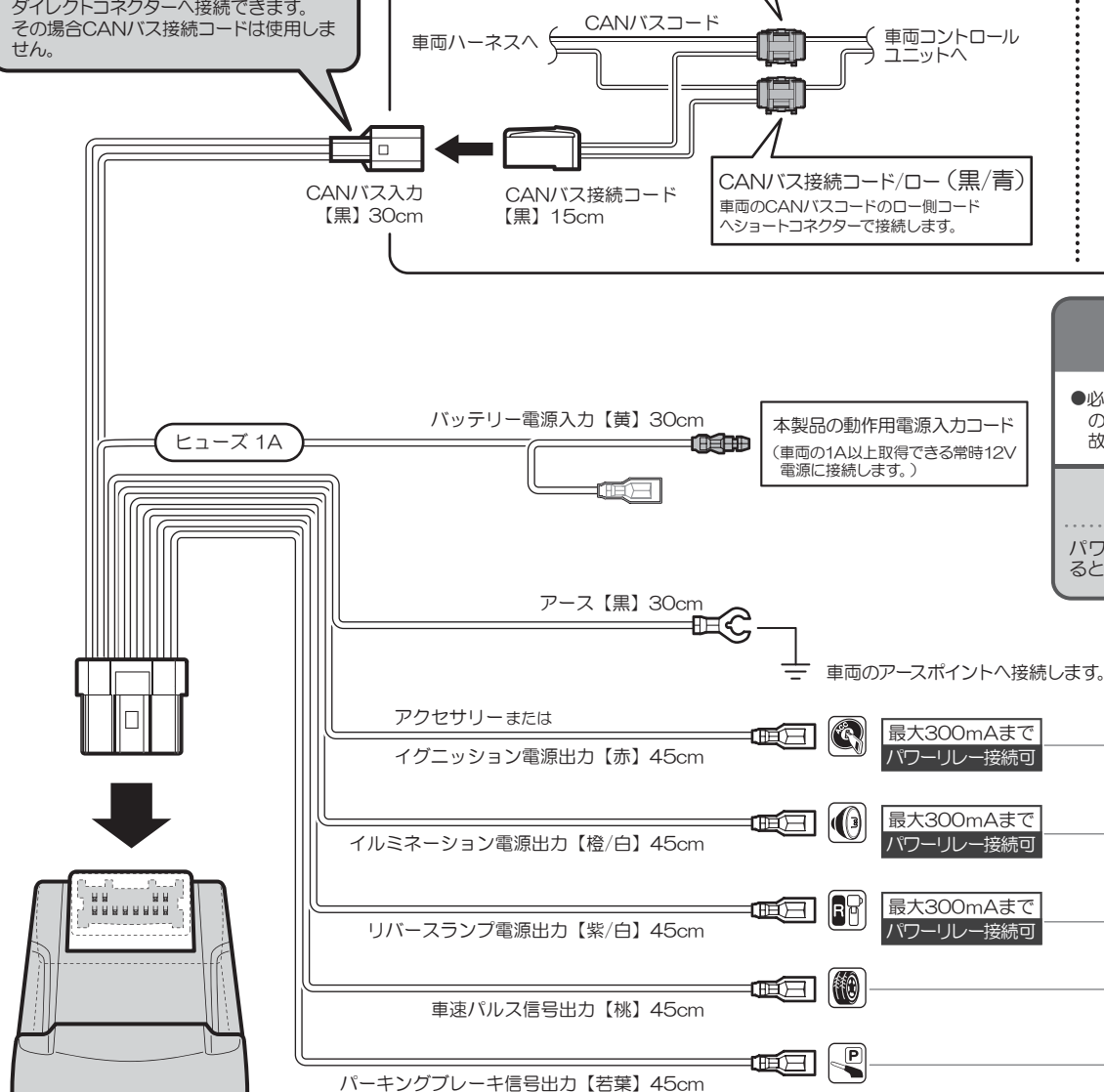
フライヤーなどでツメがロックするまで押さえる。

⚠ 警告

- 必ず、車両のヒューズ回路以降のコードに接続してください。故障や、火災の原因になります。

🗨️ アドバイス

パワーリレーオプションを使用するときは、1A+5A以上必要です。



CAN/バスアダプターⅢ裏の両面テープから剥離紙を剥がし、設置する位置へ固定します。

🗨️ アドバイス

本製品と取り付ける機器のコードが届く範囲に設置してください。

無料修理保証書

保証規定（必ずお読みください）

1. 保証の発効
本保証書はお買い上げいただいた販売店が必要事項を記入、捺印することにより有効となります。
2. 保証の内容
当社純正の下記商品に材料、または製造上の不具合が発生した場合、本保証書に示す期間と条件に従って無償修理（以下、これを保証修理といいます。）いたします。
保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。尚、取り外した不具合部品は当社の保有とします。
3. 保証期間
お買い上げ日をご使用開始日として起算し1年、または当社出荷日から起算し1年6ヶ月のどちらか早く到達する日。
4. 保証修理の受け方
保証修理をお受けになる場合は、お買い上げいただいた販売店にお持ちいただき、本保証書をご提示の上、保証修理をお申し付けください。本保証書をご提示されない場合は、保証修理をお受けいたしかねます。
保証修理の対象商品を当社へ送付した場合の費用は、お客様の負担となります。
出張修理を行った場合の費用はお客様の負担となります。
保証修理の対象商品の取り外し、または取り付けを行った場合の費用はお客様の負担となります。
尚、商品を使用できなかったことによる不便さ、及び損失についての費用は負担いたしません。
5. 保証を適用しない事項
保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
(1) 当社が指定した以外の取り付けや、改造を行った場合。
(2) 取扱説明書に示す取り扱い方法と異なるご使用上の誤り、及びお客様の保守、整備の不備による場合。
(3) 故障の原因が当社商品以外に起因する場合。
(4) 業務用の長時間使用や、一般車両以外に使用された場合。
(5) お買い上げいただいた販売店や当社指定店以外で、取り付けや修理をされた場合。
(6) 地震・台風・水害・落雷などの天災や、事故・火災・異常電圧などによる場合。
(7) 消耗部品（ランプ・ヒューズなど）とその交換、清掃。
(8) 一般的に認められる機能に影響の無い自然退色、傷、変形など。
(9) 本保証書にお買い上げ日、お客様情報、車両情報、販売店情報の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6. 保証の適用
本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid in Japan.)
7. その他
本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

販売店様ご記入欄

- 1.保証期間※ お買い上げ日 ____年 ____月 ____日より1年間
- 2.お客様情報※ ご芳名： _____ 様
ご住所： _____
郵便番号： _____ 電話番号： _____
- 3.車両情報※ 車名： _____ 車種： _____ グレード： _____
年式： _____ 車体番号： _____
- 4.商品名 : BIF-PR2BH
- 5.販売店情報※ 店名： _____
住所： _____
電話番号： _____

販売店様へ・・・・・・・・※印の各項目をご記入の上、お客様にお渡しください。